

2024年度 特別活動記録【ネイチャー研修ツアー】

【活動日】	10月28日(月)～29日(火)	天 候	雨	作成者	植松
【研修場所】	鳥取県 奥大山	参加人員	参加者	21名	うち
		(別紙参加者名簿参照)			地域外関係者
【活動内容】	研修目的	西日本最大規模の大山ブナ林の紅葉をピークに迎えての視察、森のダムといわれるブナ林帯の豊富な水源涵養能力についての知識を取得する。			
	研修行程	10月28日(月) JR茨木駅前——茨木千提寺IC——蒜山SA(昼食)——大山寺及び大山自然歴史館(大山情報館)——木谷沢溪流——サントリー奥大山ブナの森工場——休暇村奥大山  10月29日(火) 休暇村奥大山—— 一向平キャンプ場——大山滝トレッキング(昼食)—— 一向平キャンプ場——名神茨木IC——JR茨木駅前			
	参加者	森下、佐野、二階蔵、板倉、宇佐、河村、齊藤、中川、斧田、杉田、平井、堀、車川、在田、植松、秋田、池田、川上、小西、寺田、坂東 以上21名			
	役割分担	実行委員長 ; 植松 旅程管理 ; 河村 大山周辺及びバスの車中等でのガイド ; 佐野 トレッキング時の安全確認 ; 中川、在田 会計 ; 堀 各種の準備 ; 秋田、川上、小西、寺田、池田、坂東			

あいにくの雨模様でバスからの大山の稜線は、残念ながら雲で見えず。大山自然歴史館(大山情報館)では、古くから信仰の対象としての歴史や文化及び自然と動植物について学びました。特に地藏信仰と牛馬市については、参加者全員が興味を持ちました。大山環状道路は、標高900～1000mに位置しブナの紅葉が間もなく始まる模様で最高のドライブコースでした。大山環状道路の途中にある木谷沢溪流では、ブナ林帯の美しい樹木を堪能し桂の巨木と芳香に全員感動しました。ブナ、ミズナラ、イタヤカエデ、ハイチワカエデ、ウリハダカエデを覚えトチノキ、ツタウルシ、ハクウンボクなどの多数の樹木を観察しました。サントリー奥大山ブナの森工場は、奥大山の水源涵養林(約600ha)からの伏流水をボトリングする最新式の工場で大らかな敷地と素晴らしい環境の中にありました。腐葉土の役割と天然水が20年以上の歳月をかけて生まれることを学びました。



大山自然歴史館にて



大山自然歴史館にて



桂の巨木にて



サントリー奥大山ブナの森工場にて

大山滝トレッキングコースは、谷沿いの古来より大山詣の古道として比較的平な参道でブナやカエデなどの森です。トレッキングは、琴浦町観光ガイドの会から2名のガイドをお願いしての約3時間の行程となりました。長さ45m高さ30mの大山滝吊橋を慎重にわたり、落差42m水量豊富な2段滝で日本の滝百選にリストされている大山滝の自然を堪能し最高の気分で帰路につきました。コースの途中では、昔の精錬所跡の旦那小屋があり、たたら製鉄について学びました。



大山滝吊橋にて



大山滝にて



大山滝にて



旦那小屋跡

●里山保全活動 (リーダー: )  
【活動日】月日( ) ※集合9:45 里山センター  
【活動内容】  
  
(里山を守る会 HP) <http://www.isatoyama.org/>